学校だより

こくぶん

平成３０年度　第８号

市川市立国分小学校

校長　小林　恵子

平成３０年１１月２１日

学校教育目標　未来を切り拓く国分っ子の育成
～豊かな心をもち、しっかり考え、最後までやりぬく子～
http://www.kokubun-syo.ichikawa-school.ed.jp/index/index.htm

暦の上だけではなく、すっかり気温も低くなり、秋の深まりとともに冬の気配を感じるようになりました。おかげさまで本校では感染症の流行の兆しは見られていませんが、体調管理には十分に気をつけていきましょう。

今月の１２日から１週間、代表委員会の子供たちが朝のあいさつ運動を行いました。門の前では「おはようございます」の明るい声が行き交い、少し照れながらも子供同士の元気な挨拶が交わされており、心が温かくなる朝の光景でした。

さて、子供たちの挨拶については、先月の第３回学校運営協議会でも話題になりました。校内では、職員に対してだけでなく、子供同士でも、そして、学校を訪れている保護者や学習サポーターの方々、お客様に対しても、廊下等で出会った時には自分から挨拶ができるようになってほしいと願っています。まずは、大人同士が範を示せるようにしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



「本に親しむ秋」



今月は読書月間です。読書郵便・読み聞かせ・教員による「おすすめの本」の紹介等、子供たちの読書への興味関心を広げる様々な取り組みを実施してきました。担任以外の教員が教室でそれぞれの「おすすめの本」の読み聞かせを行いました。図書館前の廊下に紹介文が掲示してありますのでご覧ください。読書郵便もたくさん投かんされていたようで、校長室にも届きました。子供らしい観点からお勧めしてもらいましたので、図書館から借りて読んでいるところです。図書委員によるブラックシアターの上演も大盛況でした。１年生は、鑑賞した後に一人ずつペープサートをパネルにはる活動も楽しみました。

これまでも、年間を通してこくぶん座の方々による読み聞かせや、図書館を活用した授業展開と図書委員会による子供たちの活動を推進していますが、さらに、子供たちの言語力や表現力、そして創造力を高められるよう、継続して取り組んでいきます。

校外での体験学習

１０月下旬に、２年生が国分地域の「町たんけん」、３年生は市内社会科見学で行徳方面へ。今月は４年生が佐原方面へ校外学習に出かけました。どの学習においても、事前学習を計画的に行い、より目的的な学習になるように。そして、事後学習によるまとめを行って学んだことを定着できるようにしました。どの場面でも、関係者の方々に大変お世話になりました。施設や物を見て回るだけでなく、常に、人が介在し、人とのふれあいややりとりを通して学ぶことができました。お忙しい中、子供たちのために時間を割いてご協力くださった皆さま、本当にありがとうございました。また、お手伝いくださった保護者の皆さまもありがとうございました。



２年　町たんけん



３年　社会科見学



４年　佐原の水郷

給食試食会　１１月９日実施

「子供から『給食がおいしい』『野菜も食べられる』という声を聞いて楽しみにしていました」という保護者の皆さまが大勢参加されました。実施後のアンケートでは、「素材の味をいかした薄味がよい」「栄養バランスが考えられたうえに味もおいしい」「野菜嫌いの子供が食べられるメニューのレシピを知りたい」等の感想をいただきました。これからも、栄養士をはじめ給食従事者の皆さんと教職員が連携して、安全・安心な学校給食に取り組んでいきます。

「夢の教室」　１１月１５日実施



５年生を対象としたJFA主催の「夢の教室」を実施しました。今回は、２名の元プロサッカー選手「夢先生」によるチームワークゲームと「夢トーク」が行われました。

体育館で「夢先生」と一緒に学級のみんなで協力してボールを扱ったゲームに参加した後、教室で「夢先生」のお話に熱心に耳を傾けました。「夢をもつこと」「あきらめないで努力すること」の大切さを胸に刻んだ子供たちです。

活躍する国分っ子



○千葉県児童生徒科学作品展　入選　６年　男子１名
○いちかわ防災川柳コンクール　入選　２年　男子１名
○市川市読書感想文コンクール
優良賞　２年　男子１名、女子１名　３年　女子１名
４年　女子１名　５年　男子１名　６年　女子１名

９日の**市川市児童生徒音楽会**に５、６年生が参加しました。文化会館での大きなステージで少し緊張した面持ちの子供たちでしたが、練習の成果を発揮し、心を一つにした素敵な歌声を響かせました。